

◆トピック (文責:西日本支部主任 中川)※受入れ開始時期順

【(株)ヤヨイサンフーズ九州工場様】

- ・特定技能 2号の管理業務について、業務を実施していることが判明。弊組合で業務指示書を作成、工場様が確認後申請する流れとした。業務幅を広げる為、他の業務についても取り組んでいただく事となった。
- ・選ばれる企業の取り組みとして、特定技能2号への延長、夫婦同居(希望者がいれば)、脱退一時金取得について取り組みを行い、長期雇用に向けて取り組んでいくこととなった。

【下関工場様】

- ・8月末と9月初旬にたて続けに発生した特定技能外国人による労災について、11月13日に弊組合の中川が作業時から勤務終了後の清掃の時間帯まで現場を確認させて頂き、労災懸念箇所の洗い出しを行った。今後、危険箇所一覧として、工場様へ情報提供、外国人材へ教育を行う予定。
- ・選ばれる企業の取り組みとして、特定技能2号への延長、日本語インセンティブについて取り組んでいくこととなった。日本語インセンティブについては、今後特定技能2号での要件となる事が想定されており、現場での意思疎通しやすくなる事がメリットとされる。またこれまで行ってきた外国人材の手取り残業時間の一覧表共有については今後も継続していくこととなった。

【(株)マルハニチロ九州様】

- ・11月1日、弊組合の中川と駐在員ホアが全体集会に参加させて頂き、タイムカード打刻漏れ・打刻違反があるという事で、指導をさせて頂いた。全体指導後も数名、タイムカード打刻漏れをした人材があり、該当者には1か月間終業後にタイムカードの照会を写真に撮って報告させている。また、3名が「トイレ休憩を取らなかったため、終業後に休憩を取りタイムカードを打刻した。」事が判明した。先輩からの悪知恵であり以前から行っていたそうである。あらためて全員に注意喚起を行った。全体としては、指導後は減少傾向である。

監理・支援活動風景



宿舍出入り口付近の坂道を乗車したまま運転している人材がいた。以前、急な坂道となっておりブレーキがきかず転倒したことがあった。その場で人材へ注意し、降りて自転車を押すように案内した。(MN 下関)



特定技能外国人入国(MN 下関)



実習生家族面談(MN 九州)

【スタッフ独り言】タイムカード打刻漏れなどなぜ何回も注意を行った事を続けるのだろうか。私も18歳の頃は同じことをしていたのだろうか。(中川)